

2018年～実施計画(案)

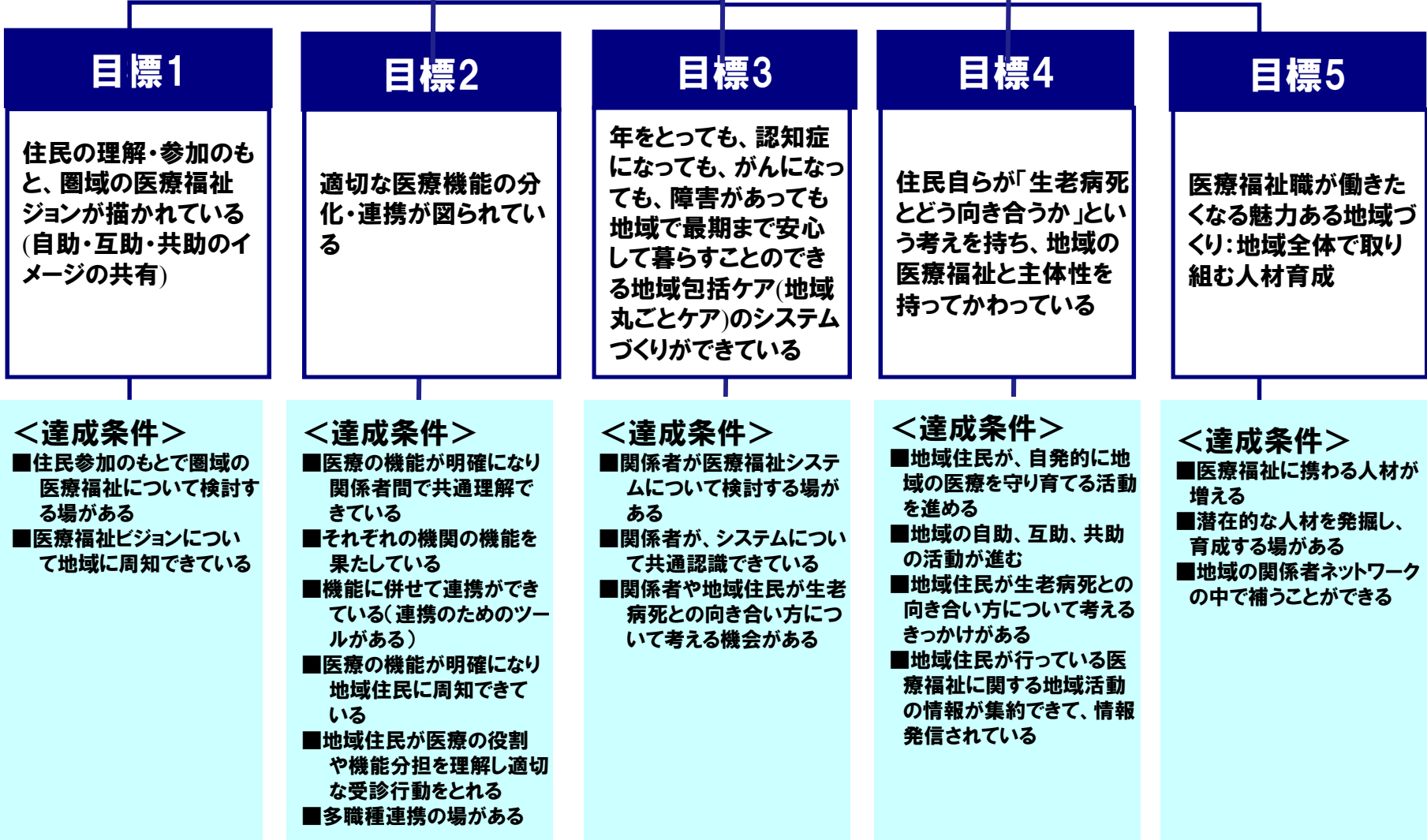
東近江圏域医療福祉ビジョン

できる限り元気に活動し、
最期まで安心して住むことができる
「地産」「地育」「地療(老)」「地死」
の東近江をめざす

※医療福祉

今後の本格的な高齢社会におけるサービスの在り方に着目した場合、保健、医療、福祉といった縦割りの各分野のサービスが単に連携することにとどまらず、地域における生活を支えるという統一的な理念の下で、各分野が一体的かつ有機的にネットワークを形成していくことが重要であり、この考え方を表す言葉として、あえて「保健・医療・福祉」とせず「医療福祉」という新しい一つの用語を用いることとしている。

できる限り元気に活動し、最期まで安心して住むことができる
「地産」「地育」「地療(老)」「地死」の東近江をめざす



「東近江圏域医療福祉ビジョン」 評価から今後の取り組み(H29末)

- ①住民参加のもとで圏域の医療福祉について検討する場の継続
地域医療構想調整会議との方向性を一致させながら検討できる場の設定
- ②ビジョンの理念を継承しつつ、住民啓発を継続する
テーマ;在宅医療、看取り、死生観、終末期の意思確認 年代;40代、50代から啓発
- ③地域医療構想に基づく医療機能の分化連携の実現
地域医療構想調整会議における継続検討
- ④医療の機能について住民に周知する
住民向けの啓発方法検討
- ⑤連携ツールの普及定着
- ⑥多職種連携の場の継続
現取り組みの継続 課題を政策化する
- ⑦多様な看取りの場が必要
施設、サ高住等における看取り
- ⑧住民が主体的に自助・互助・共助の活動ができるよう支援
- ⑨在宅医療福祉を担う人材の養成と育成
各団体機関による人材確保対策 資質向上 福祉の職場の魅力を伝える

「東近江圏域医療福祉ビジョン」 評価から今後の取り組み

めざす姿

できる限り元気に活動し、
最期まで安心して住むことができる
「地産」「地育」「地療(老)」「地死」
の東近江をめざす

最終アウトカム指標;

そのために

こうしたらこうなる

目標1

中間アウトカム指標;

そのために

こうしたらこうなる

具体策1

アウトプット;

実施計画(案)(H30～)

<目標1>

住民の理解・参加のもと、圏域の医療福祉を検討する場がある
(自助・互助・共助のイメージの共有)

中間アウトカム指標;

<達成条件> 住民参加のもとで圏域の医療福祉のあり方について検討する場がある
今後の医療福祉のあり方について周知できている

<具体策①>

地域医療構想
調整会議
(事務局会議)

圏域

<具体策②>

地域から医療福祉
を考える
東近江懇話会

圏域

<具体策③>

市町
関係機関
の取組み

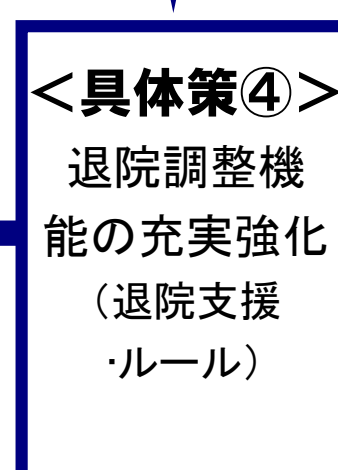
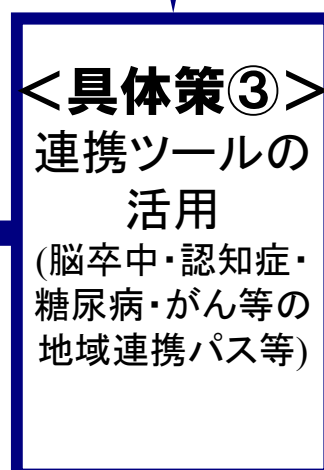
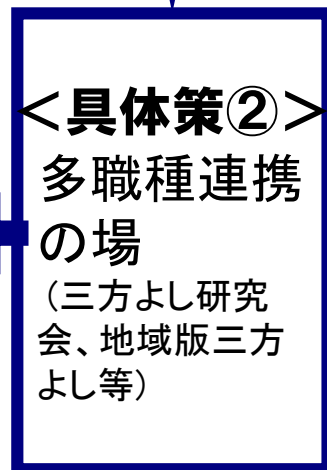
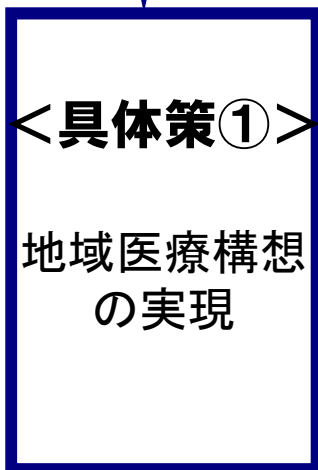
POINT 住民参加!

<目標2>

適切な医療機能の分化・連携が図られている

中間アウトカム指標;

<達成条件> 東近江圏域地域医療構想の方向性が関係者で共通理解できている
それぞれの機関の機能を果たしている
多職種連携の場がある
機能に併せて連携ができている(連携のためのツールがある)
重点 (住民)医療の機能が明確になり地域住民に周知できている
(住民)地域住民が医療の役割や機能分担を理解し適切な受診行動をとれる



<目標3>

年をとっても、認知症になっても、がんになっても、障害があっても
地域で最期まで安心して暮らすことのできる地域包括ケア(地域
丸ごとケア)のシステムづくりができています

中間アウトカム指標;

<達成条件> 関係者が医療福祉システムについて検討し、共通認識できている
関係者や地域住民が生老病死との向き合い方について考える機会がある

<具体策①>

多職種連携の
場の活性化
(三方よし研究会、
地域版三方よし等)

<具体策②>

市町の地域ケア
会議活性化

<具体策③>

多様な看取りの場
(在宅、施設等)

<具体策④>

各関係団体が
実施する
住民啓発
多職種
連携研修会等

POINT !

市町の課題として集約 ⇒ 対応策検討(市町域・圏域)

<目標4>

住民自らが「生老病死とどう向き合うか」という考えを持ち、地域の医療福祉と主体性を持って関わっている

中間アウトカム指標;

<達成条件> 地域住民が、自発的に地域の医療福祉を守り育てる活動を進める
地域の自助、互助、共助の活動が進む（地域のつながり）
地域住民が生老病死との向き合い方について考えるきっかけがある
地域住民が行っている医療福祉に関する地域活動情報が発信されている

<具体策①>

市民団体の活動支援



<具体策②>

住民啓発

POINT

在宅医療、看取り、死生観、
終末期の意思確認

健康づくり
予防の視点？

<目標5>

医療福祉職が働きたくなる魅力ある地域づくり
地域全体で取り組む人材育成

中間アウトカム指標;

<達成条件> 医療福祉に携わる人材が増える
潜在的な人材を発掘し、育成する場がある
地域の関係者ネットワークの中で補うことができる

<具体策①>

就業相談等
の検討・発信

<具体策②>

看護職人材
発掘

<具体策③>

病院での後方
支援・人材育成
研修等

<具体策④>

市民団体の
活動支援

具体策？